

## TOMAS CUP 2018 第34回東京都区部ミニバスケットボール大会 大会終了ご挨拶とお知らせ

「TOMAS CUP 2018 第34回 東京都区部ミニバスケットボール大会」は、男子23チーム、女子22チームにより11月24日、25日、12月2日の3日間で予選が行われ、12月9日大田区総合体育館3面で決勝トーナメント及び交流戦を開催いたしました。

大会結果は、下記の通りです。

男子 優勝／江東区A、2位／杉並区、3位／目黒区・江戸川区

女子 優勝／江戸川区 2位／江東区A 3位／中央区・足立区

予選会場(練馬区光が丘体育館、江東区スポーツセンター、葛飾区総合スポーツセンター、荒川総合スポーツセンター)をご提供、運営して頂きました各区の皆様、心より感謝申し上げます。また、最終日大田区総合体育館のご提供にご尽力頂きました大田区バスケットボール連盟様、一般社団法人羽田ヴィッキーズ女子バスケットボールクラブ様、一般社団法人バスケットボールジャパンアカデミー様、特別協賛を頂いております 株式会社リソー教育様、運営をして頂きました大田区ミニバスケットボール連盟様、各区スタッフの皆様、衷心より御礼申し上げます。

回を重ねるごとに出場します選手達のレベルが非常に向上しております。予選初日から接戦の試合が多く、特に決勝トーナメント男女決勝戦は、白熱した試合が続きました。女子決勝戦では延長戦終盤、江東区2点リード、残り10秒程で江戸川区フリースローを得て初投が入り1点差、二投目が外れリバンド争い、江戸川区選手がリバンドを取りシュートへ、これが決勝点となり江戸川区が優勝いたしました。男子決勝戦は、杉並区が1Qリード、江東区は2Q半ばに追いつき、その後はリードを徐々に広げ4Qへ、杉並区が追い上げましたが、江東区が2点差で逃げ切り、昨年に続き連覇を果たしました。ファイナルゲームは共に応援も盛り上がり素晴らしい試合でした。この素晴らしいプレーをしていた選手達が、これから先も活躍してくれることと思います。

多くの皆様のご支援、ご協力を賜りまして運営も滞りなく進む事が出来ました。バスケットボール界は変革の最中です。当大会もさまざまな事案が山積しておりますが、役員スタッフ一丸となり都内区部の子供たちが、より良い環境でプレーすることができるように微力ながら頑張る所存であります。

皆様方の益々のご発展を祈念いたしますとともに、今後ともご支援賜りますようお願い申しあげます。

東京都区部ミニバスケットボール連盟  
会 長 前田 武士  
理事長 長縄 義孝

### お知らせ

現在、優勝旗に付けます優勝リボンを作成しています。

また、優勝、2位、3位チームの各選手用賞状も作成いたします。

両方出来次第、後日代表者宛に発送致しますので、各選手にお渡し願います。